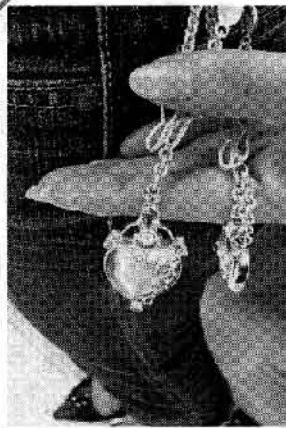


シーンジュエリ

デパート 最前線

もはや不動といえそうなシーンズ人気。素材やデザインとともに、着こなしの多様化が著しい。銀座三越の二階デニム売り場には、専用のアクセサリーが登場し、通を狂喜させている。

天然石やラインストーンでハートや花をかたどった「シーンジュエル」は、ベルトループにぶら下げて着用する。一見キーホルダーか携帯ストラップ風だが、価格は二万円



銀座三越に専用アクセサリー登場

三万円台。「なのに結構売れているんですよ。それだけシーンズに入れ込む方が増えているってことでしょね」(広報担当の三井智子さん)。

アメリカの女性テレビプロデューサーが、ネックレスをシーンズに付けたことから発案され、マライア・キャリーなどが愛用して話題に。その後ファッション誌にも取り上げられ、瞬く間にヒットというのが、シーンジュエルの履歴だそう。これだけ華々しいエピソードがあれば、セレブ御用達モノ大好きな日本女性が放つてはおかないだろう。

売り場に並ぶシーンズ自体も、大半が数万円クラス。同店バイヤーが買い付ける「チップアンドペパー」や、十九歳と二十歳の米国人デザイナーが手作りする「サドルライツ」など、珍しい専門ブランドがそろっている。

(山口律子)